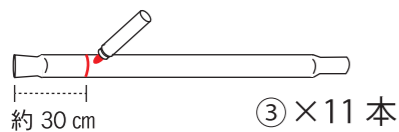


空中栽培ハウス 組立説明書 【2103】

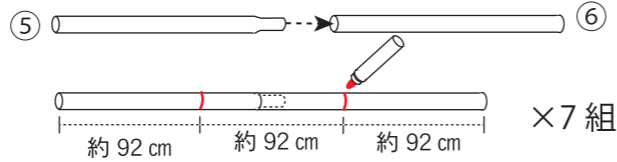
NO	品名	数量	規格	形状	NO	品名	数量	規格	形状
①	アーチ用パイプ	4	19.1Φ×146A S cm		⑧	ダブルユニバーサルジョイント	8	19×19	
②	アーチ用パイプ	4	19.1Φ×140A cm		⑨	新型Tバンド	17	19×19	
③	脚用パイプ	11	19.1Φ×141SP cm		⑩	フックバンド	14	19×19	
④	脚上部用パイプ	4	19.1Φ×60 cm		⑪	つるものネット	2	1.8×2.7m	
⑤	横通し用パイプ	7	19.1Φ×141 S cm		⑫	インシュロック帯	41		
⑥	横通し用パイプ	7	19.1Φ×141 cm		⑬	ビニール天幕	1	0.075×3.3m×3.3m	
⑦	渡し用パイプ	4	19.1Φ×130 cm		⑭	マイカパッカー	18	19用	
					⑮	U字杭	3		

A: アーチ加工 S: スエジ (差込み) 加工
P: プレス (つぶし) 加工

1 ③脚用パイプ 11本に埋めこみ用の目印を付けます。



2 ⑤⑥横通し用パイプを組み、目印をつけます。

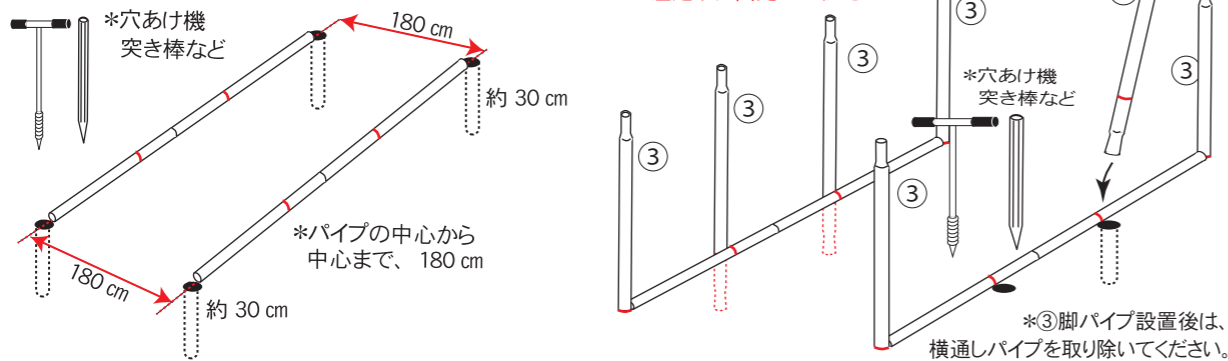


3 ③脚用パイプを設置します。

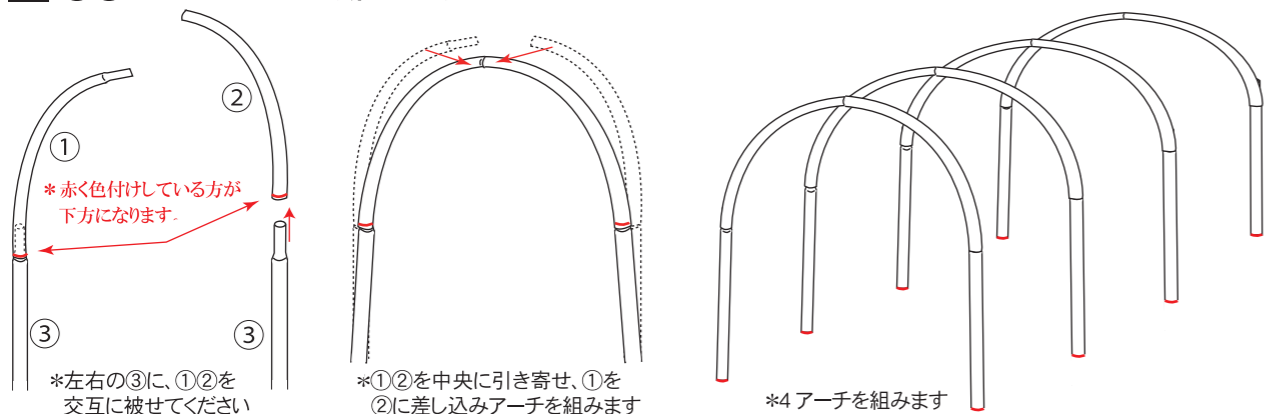
・間口 180 cm になる様に、横通しパイプを設置し、その4隅に、脚パイプ埋めこみ用の穴を掘ります。

・4隅に③脚パイプを差込みます。②でつけた目印線の外側に4隅同様に穴を掘り、③脚パイプを差込みます。

*30 cm 差込み、固定してください



4 ①②アーチパイプを設置します。・③脚用パイプに、①②アーチ用パイプを取り付け、天井でアーチを組みます。



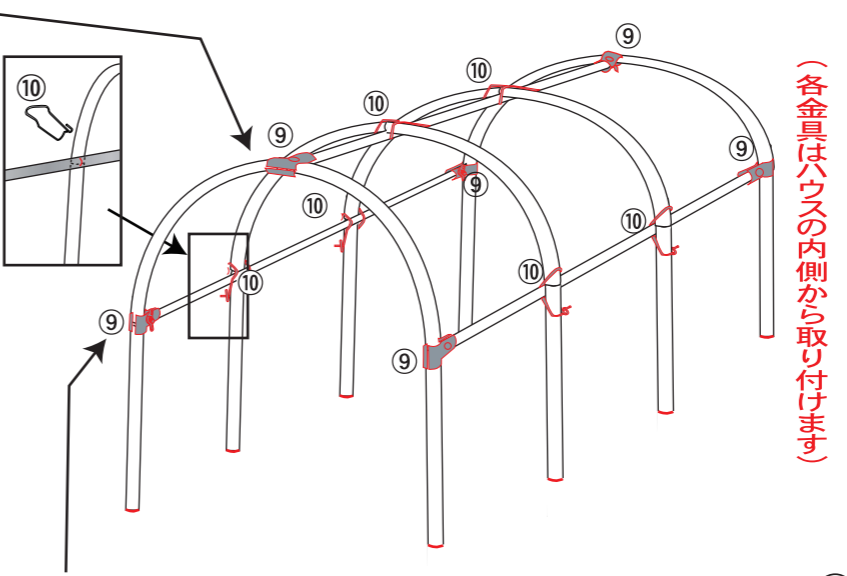
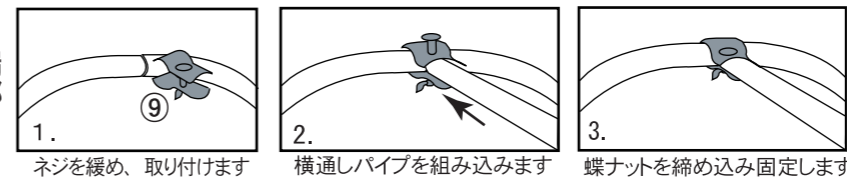
5 横通しパイプを設置します。(アーチパイプ接合部、アーチパイプと脚パイプ)

・⑧⑨⑩各金具を使い、②で作った、横通しパイプを、骨組内部に取り付けていきます。

・アーチパイプの繋ぎ目の上に、⑨Tバンドで、取り付けていきます。

天辺の横通し

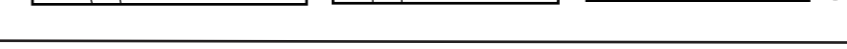
*端部
*アーチパイプと脚パイプの繋ぎ目と
②でつけた目印を重ねた位置になります



左右の横通し

*端部

・アーチパイプの繋ぎ目の上に、⑨Tバンドで、取り付けていきます。

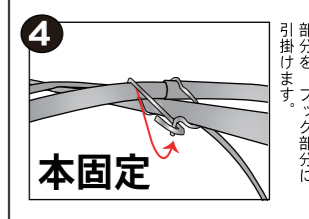
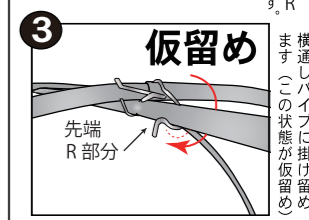
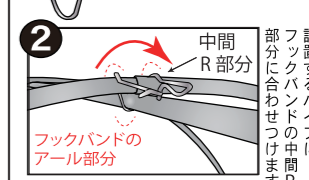
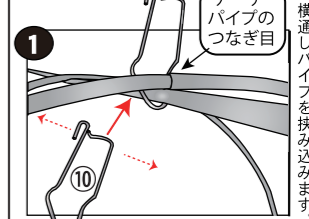


(骨組内側からの図)

天井、左右の中央部

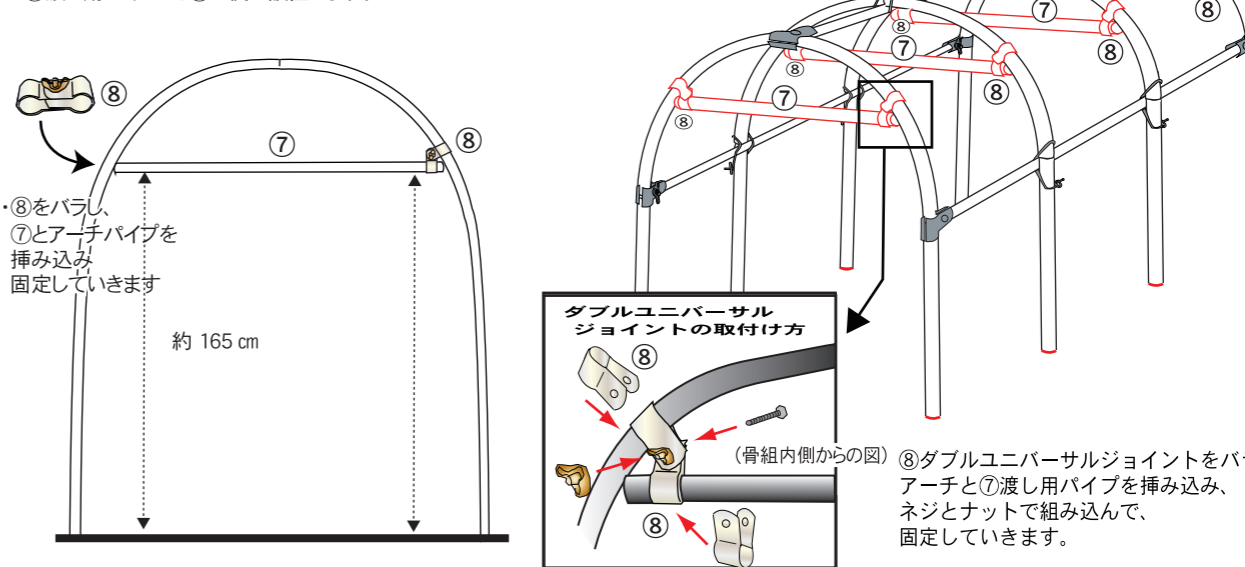
フックバンドの取付け方

*フック部分と引掛けの輪っか部分はトンネル内になります



6 ハウス内 天井部を組み立てていきます。その1

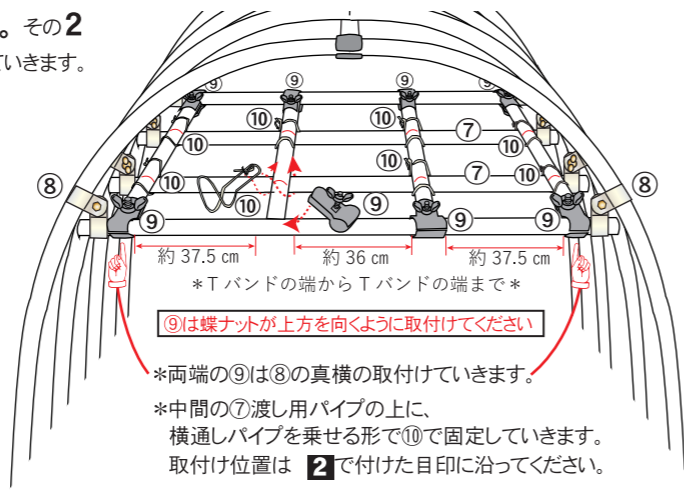
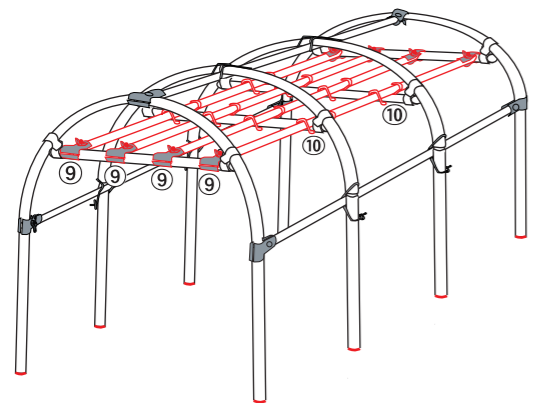
・⑦渡し用パイプを、⑧を使い設置します。



⑧ダブルユニバーサルジョイントをバラし、アーチと⑦渡し用パイプを挿み込み、ネジとナットで組み込んで、固定していきます。

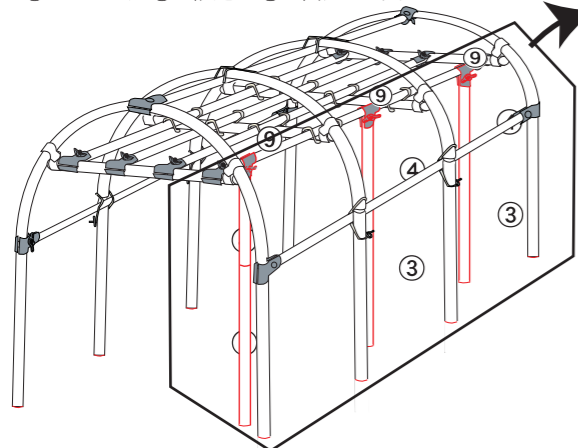
7 ハウス内 天井部を組み立てていきます。その2

・天井部に 2 で作成した横通しパイプを、9と10で取付けていきます。

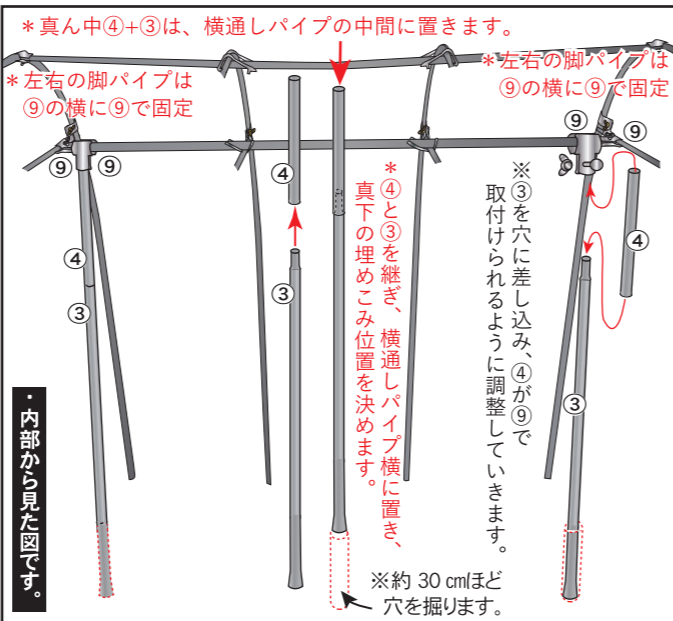


8 ネット誘引用の脚パイプを設置します。

・天井内部の端の横通しパイプ下に、③を埋めこみ、④を継ぎ足し、⑨で固定します。

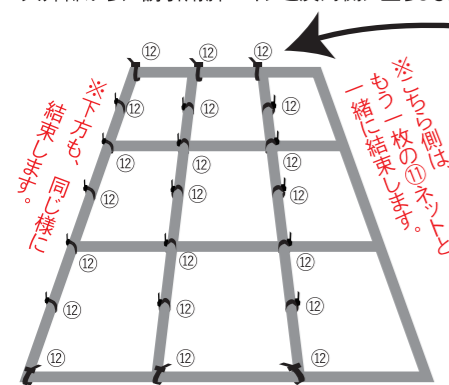


*埋めこみの位置決めは ④と③を繋ぎ、天井部内部の片隣の横通しパイプの横に置き、真下にくる位置にとります。

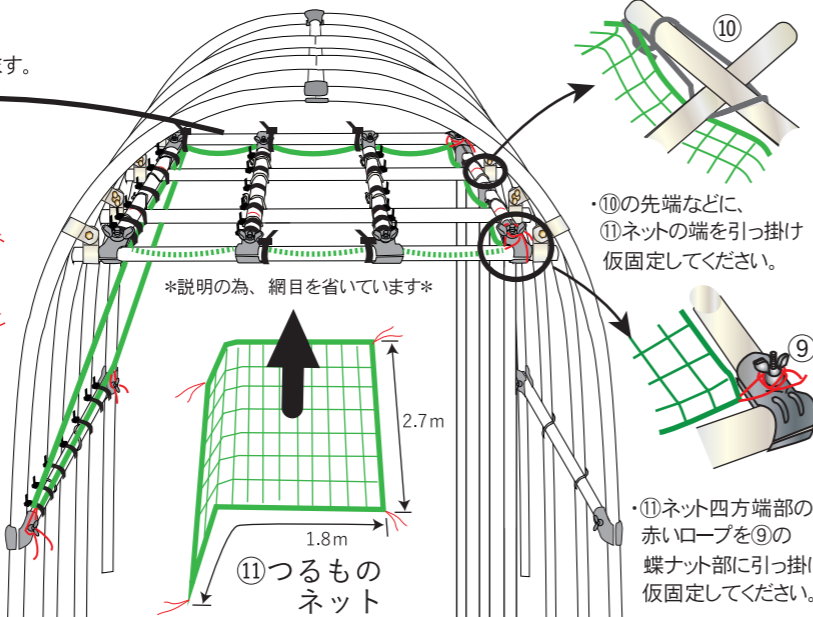


9 天井部にネットを張ります。

・天井部から、誘引用脚パイプと反対側に垂らします。



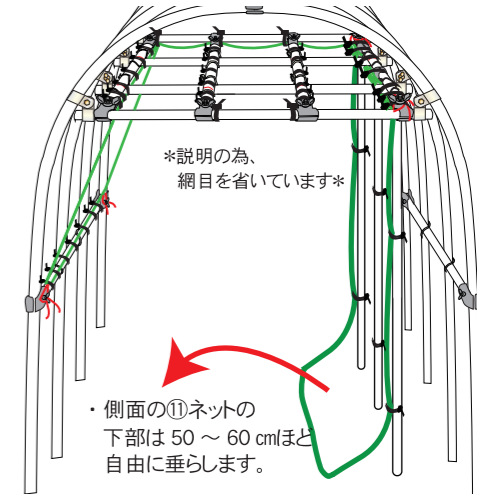
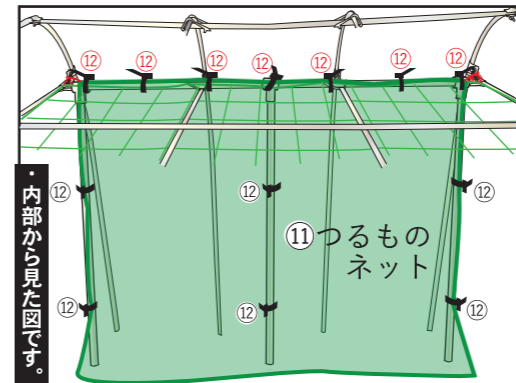
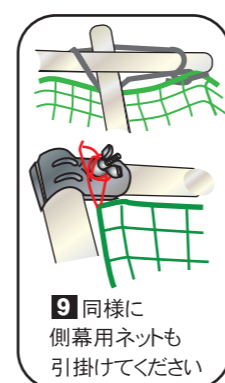
・⑫の取付け位置は、横通しパイプと渡しパイプの接点と、その間に ⑪ネットを通して固定していきます。



10 側面にネットを張ります。

・天井部から、誘引用脚パイプに張り、先端を垂らします。

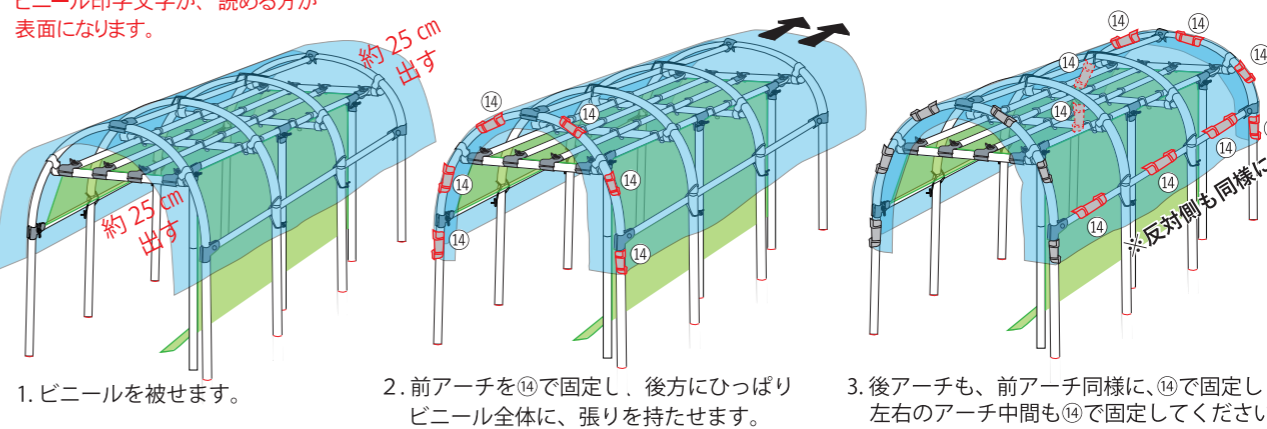
上部7か所の⑫は、2枚の⑪ネットの端に通して、一緒に固定してください



11 ビニール天幕を張ります。

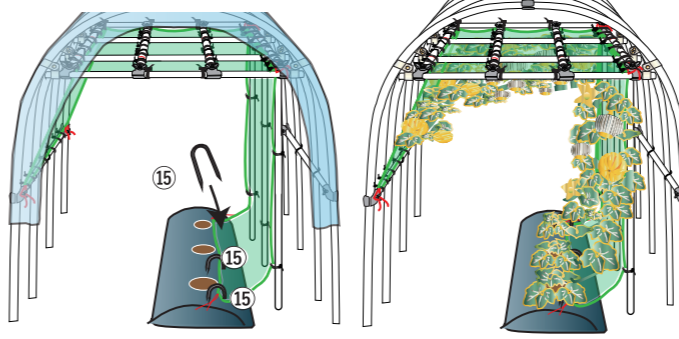
・⑬ビニール天幕をひろげ、本体に被せ、⑭で固定していきます。

ビニール印字文字が、読める方が表面になります。



12 ネットの誘引設置

・畦をつくり、ネットを引き寄せ、⑮U字杭を打ち込み固定します。



* 雨よけが必要ないときは、ビニールを剥がして活用してください

警告 誤った取り扱いをしたとき、人が死または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

◇次の場所には、設置しないでください(崩壊の危険性)

- 風当たりが強い場所 ○特に地盤の弱い場所
- 雪がまとまって落ちる恐れがある場所 ○雪が吹溜まりになる場所
- 焼却炉等、火気の付近

◇風の強い時、あるいは強風が予想される時は、全てのビニールを取り外してください。(ハウスが風に飛ばされて、思わぬ災害のもとになります。)

※その際は、中の植物を別途保護してから、ビニールを外してください。

◇積雪時には、非常に危険ですので絶対に入らないでください。

※(特に子供さんには、指導してください。)

◇積雪時には随時除雪作業を行ってください。

◇製品に、火気等を近づけないでください。(火災の原因になります。)

◇天候の悪い日は、組み立て作業・補修作業をしないでください。(災害のもとになります。)

◇有毒ガスが発生しますのでビニールは、絶対に燃やさないで下さい。

◆いずれの作業時も、安全を確認してください。

安全上のご注意

この商品を安全に正しく使用していただく為に、組み立てられる前にこの「安全上のご注意」を良くお読みの上、十分に理解していただき正しくお使いください。

※お読みになった後は、必ず保管してください。

■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

■表示の意味は、次のようになっています。

注意 誤った取り扱いをすると、人が重傷を負ったり物的損害の発生が、想定される内容を示します。

◇設置場所によっては、20cm埋め込みでは不十分場合がありますので、別途補強を行ってください。

◇降雪時等、厳寒期の保温は万全とは言えませんので、別途お図りください。

◇パイプ等に物を掛けたり、ぶらさがらないでください。(破損・けがの原因になります。)

※(特に子供さんには、指導してください。)

◇ビニールの破れ及び、パイプのつぶれ等のある時は、予想出来ない危険を伴う事がありますので気付いた時点で 本製品をお買い上げいただきました販売店で、破損部材を買換えてください。

◆いずれの作業時も、安全を確認してください。